

警戒レベルと避難行動

お問い合わせ

総務課 情報防災係
☎ 75-5710(直通)

警戒レベルととるべき行動

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報
5	災害発生又は切迫	命の危険 直に安全確保!	緊急安全確保※1
<警戒レベル4までに必ず避難!>			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※2	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報(気象庁)
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報(気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである

注 避難指示は、令和3年の災対法改正以前の避難勧告のタイミングで発令する

避難の種類

「避難」とは「難を避ける」ことであり、避難所に行くことだけが避難ではありません。災害時の避難の手法について事前に検討しておきましょう。

①在宅避難	②親戚や知人宅等への避難	③避難所への避難
ハザードマップ等を確認の上、自宅での安全確保ができる場合は、在宅避難を検討しましょう。	自宅の安全が確保できない場合には、安全な場所にある親戚や知人宅等への避難について検討しましょう。	在宅避難、親戚や知人宅等への避難が困難な場合には、村が開設する避難所へ非常用持ち出し品を持って避難しましょう。

非常用持ち出し品

準備される際は「あったら便利なもの」よりも「なくてはならないもの」を考えてみてください。まずは3日分、できれば一週間分の備蓄をしましょう。日頃から食べているものや使っているものを少し多めに購入し、使った分を補充しながら日常的に備蓄する「ローリングストック」も効果的です。

1次持ち出し品

避難するときにはまず持ち出すもの

- 貴重品**
現金、権利証書、預貯金通帳、免許証、保険証、印鑑など。
- 非常食品**
乾パン、缶詰など火を通さなくても食べられるもの。ミネラルウォーター、水筒など。
- 応急医療品**
ばんそうこう、傷薬、包帯、胃腸薬、鎮痛剤など。
- 携帯ラジオ**
FM つきのもの。(予備電池は多めに用意)
- 衣類**
下着、上着、タオルなど。
- 照明器具**
懐中電灯、ろうそく、マッチ、ライターなど(予備電池も忘れずに)。
- その他**
予備薬を忘れずに。あかちゃんがいる場合は液体ミルク・粉ミルクや紙おむつも必要。その他、ポリ袋、歯ブラシ、眼鏡、コンタクトレンズなど。
- 感染対策**
マスク、アルコール消毒、体温計、ハンドソープ、除菌シート、ごみ袋など。

2次持ち出し品

災害復旧までの数日間を自給できるようにする

- 水**
飲料水は1人1日3リットルが目安。沸騰してから飲むように。生活用水は風呂や洗濯機に貯水しておく。
- 燃料**
卓上コンロや円形燃料など。卓上コンロのガスボンベは多めに用意。
- 食料品**
米、缶詰、レトルト食品、梅干や調味料、調理器具も準備。缶切りも忘れずに。

マイ・タイムラインを書いてみよう

①住んでいる地区の災害リスクを知る
(記入例) 自宅・土砂災害警戒区域

②避難場所・経路を調べる
(記入例) 指定避難所: 原小学校体育館
移動手段: 自家用車 移動時間: 10分

③警報等の内容を調べてどんな行動をとるか知る
(記入例) 避難開始のタイミング「高齢者等避難」が発令または、深夜に雨が降りそうなお隣の高齢者も一緒に避難する

④災害発生前後の情報収集方法を調べる
(記入例) テレビ・ラジオのニュース
長野県河川砂防情報ステーション

レベル1
レベル2
レベル3
レベル4
レベル5

早期注意情報
(記入例) テレビ・ラジオのニュースなどで台風の進路や天気予報を調べる、家族の今後の予定を確認する

注意報(重大災害の兆候)
(記入例) 気象庁の気象情報で村内の雨の状況を確認する
携帯電話の充電を確認する
避難する時にもっていくものを準備する

高齢者等避難(重大災害のおそれ)
(記入例) 指定避難所へ避難開始、お隣の高齢者も一緒に

避難指示(重大災害発生確率大)
(記入例) 避難完了
ラジオ携帯電話などで最新の状況を確認する

緊急安全確保(災害発生)
(記入例) 逃げ遅れた場合の緊急安全確保
2階、ガケの反対側部屋に避難

マイ・タイムライン使用時の注意点

- 台風や大雨は、自然現象のため、想定通りに進まないこともあります。そのため、以下の点に注意しましょう。
- ①あくまで行動の目安として認識する。
- ②気象警報や避難情報等をこまめに収集・確認する。
- ③収集した情報やマイ・タイムラインを参考にして、臨機応変に防災行動の実行を判断する。

避難所一覧

高齢者等避難・避難指示が発令されたら、避難場所等の安全な場所に避難しましょう。

指定緊急避難場所	指定避難所	
弓振農村広場	原村役場	払沢公民館
払沢農村交流施設	原小学校体育館	柏木公民館
柏木農村広場	原中学校体育館	菖蒲沢公民館
深山農村公園	原村社会体育館	中新田公民館・稲転研修施設
南原運動広場	原村保育園	南原公民館
原小学校校庭	縦の木荘・もみの湯	やつがね公民館
原中学校校庭	八ヶ岳自然文化園	上里公民館
縦の木荘ブランド	原村中央公民館	大久保公民館
八ヶ岳自然文化園	ハッ手公民館	原村地域福祉センター(指定福祉避難所)

- 家族で常に避難場所を確認しましょう。

情報の入手

- 自分に合った方法で入手を!
有線放送、広報車、村ホームページ、メール配信サービス・LINEなど
- 事前に複数の方法の確認を!
- 自分の得た情報を地域で共有を!

有線放送は電話でも聞けます

☎ 0800-800-6299 (通話料無料)
最新の放送から順に過去の放送(20回分)が流れます

原村緊急メール配信サービス

緊急時や災害発生時に、村から緊急性の高い情報をメールなどで配信しています。もしもの時に備え事前に登録しておきましょう。

※どちらも同じ内容が配信されます。



メール配信



LINE